

みどりと水のネットワーク

当地区の周辺は、北側の都幾川やその周囲の緑、西側の緑豊かな斜面林など、その景観は古くから地域の人々に親しまれています。

URでは、これらを活かしつつ、北側の都幾川の土手、西側の斜面林と湧水、南側に配置した調整池、東側の田園風景を有機的につなぐことで、一体的な緑の空間を創出するとともに、散策やウォーキングが楽しめる「みどりと水のネットワーク」づくりを進めています。

